

製品の機能が十分発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取付けてください。

### ☆安全上の注意

- 取付前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取付けてください。
- この説明書では、商品を安全に正しく取付けていただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表示		意味
<b>警告</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。	
<b>注意</b>	この表示の欄の内容を無視して誤った取付けをすると、障害または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。	

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

○ このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

- 本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や汚れが生じないように大切に保管し、取付工事完了後、引き渡し時にお客様にお渡しください。

### 警告

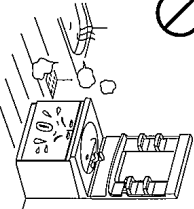
電気配線工事は、関連する法令に従って必ず「有資格者」が行ってください

火災や感電の原因となります。

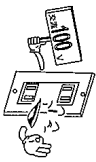


浴室など湿気の多い場所へ設置しないでください

濡電により感電するおそれがあります。

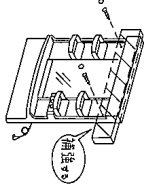


電源は交流100Vを使用してください  
交流100V以外を使用すると過電流による火災の原因となります。



壁固定ねじ取付位置に棧を入れて補強してください

キヤビネットが落下しケガをするおそれがあります。

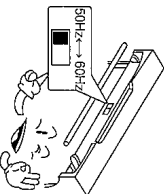


電気コードを傷つけないでください  
電気コードを傷つけると漏電及び火災のおそれがあります。特に壁固定の際は気をつけてください。



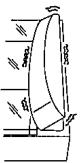
使用地域の周波数に合わせてください

60Hz用器具を50Hz地区で使用すると火災の原因となります。



### 注意

照明カバーは確実に取付けてください

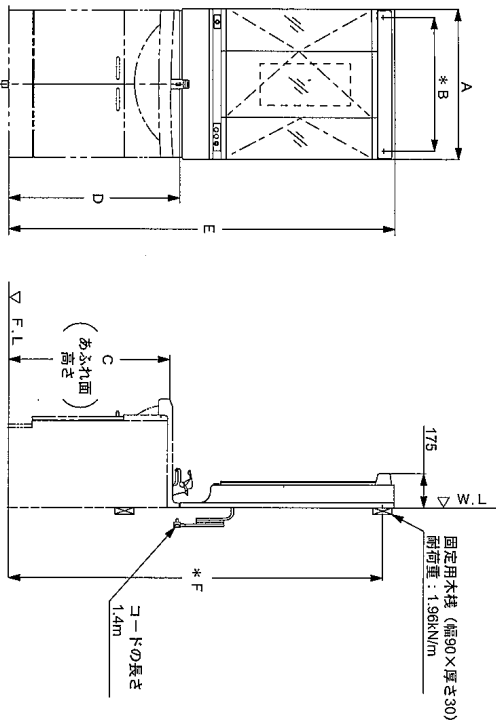


工事完了後、キヤビネットの固定中にキヤビネットが落下しケガをする原因となります。

### ☆工事寸法

- 特殊品の場合の工事寸法は、承認図を確認してください。
- 図は、化粧鏡LMA752NH（三面鏡）です。他の機種は、外形形状が異なります。
- \*印の寸法は木ねじ位置を示します。

製品品番	A	B	C	D	E	F
LMA500N	500	400	750	785	1850	1795
LMA600NH・601NH	600	500	750	796	1850	1795
LMA750NNH・751NH・752NH	750	660	750	846	1900	1845
			660	796	1850	1795
			800	846	1900	1845



### ☆付属部品明細

名	称	数				量
		LMA500	LMA600・750	LMA601・751	LMA752	
1	照明カバー	1個	1個	1個	1個	
2	歯ワラジ立て (本体・受座)	1セット	1セット	1セット	1セット	
3	ガードバー	1本 (大)	2本 (大小各1本)	1本 (大)	1本 (大)	
4	壁固定用木ねじ (φ4.5×50)	2本	2本	2本	2本	
5	取扱説明書	1冊	1冊	1冊	1冊	

### ☆設置上の注意

- 濡電のおそれがありますので、湿気の多い場所には設置しないでください。特に浴室内には、設置しないでください。
- 直射日光にさらされる場合は必ずカーテンなどでさえぎってください。
- 取付けは必ず平滑な壁面としてください。
- コソネットは安全確保のため、化粧鏡の裏面には設置しないでください。

### ☆取付前の準備

- 化粧鏡の壁固定部分には、壁面に固定用木棧を入れてください。(壁面に固定用木棧を入れられない場合は、前面に厚み12mm以上の板を強固に取付けてください。)

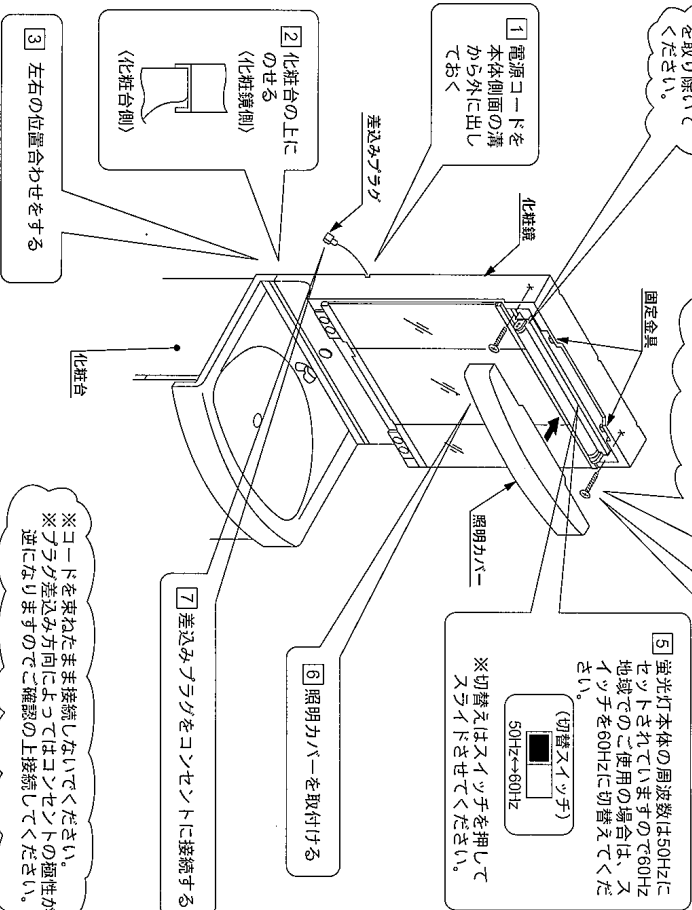
## ☆取付手順

(番号順に取付けてください。)

☆タイル・コンクリート壁の場合は、現物に合わせて木ねじ位置に下穴をあけ木ねじ用プラグを打込んでおいてください。  
(プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください)

※取付壁面がゆがんでいる場合は、鏡がゆがむことがありますのでゆがまないよう、木ねじのねじ込み代を調節しながらねじ込んでください。壁とのすき間が大きい場合は、化粧線の裏面に当て木をしてください。

蛍光灯ランプを固定している左右のラッチを取り除いてください。



4 木ねじで確実に壁固定する  
(φ4.5×50)

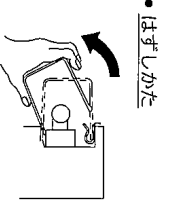
5 蛍光灯本体の周波数は50Hzにセットされていますので50Hz地域での使用の場合は、スイッチを60Hzに切替えてください。  
(切替スイッチ)  
50Hz→60Hz  
※切替えはスイッチを押してスライドさせてください。

6 照明カバーを取付ける

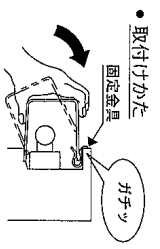
7 差し込みプラグをコンセントに接続する

※コードを束ねたまま接続しないでください。  
※プラグ差し込み方向によってはコンセントの極性が逆になりますのでご確認の上接続してください。

## 照明カバーの着脱方法



●はずしかた



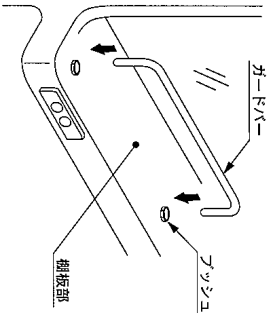
●取付けかた

カバーの上側を矢印の方向に回転させながらはずしてください。

カバーの上側を矢印の方向に押し、「ガチッ」と音がするまで上部2ヶ所にある固定金具に確実に押し込んでください。

## ☆ガードバーの取付け

(1 面鏡、2 面鏡の場合)



●ガードバー(付属品)を化粧鏡棚板部のフックへ差し込んでください。

## ☆取付完了後の確認と清掃

- 化粧鏡が壁に確実に固定されていることを確認してください。
- 照明スイッチを入れて照明が点灯することを確認してください。
- くもり止めヒータスイッチを入れて、スイッチ内のランプが点灯することを確認してください。
- また、ランプが点灯し約2～3分で鏡の表面が温かくなることを確認してください。(くもり止めヒータ付の場合のみ)
- コンセントに電気カミソリなどを差し込み、通電することを確認してください。
- 設置後、長期間使用されない場合は差し込みプラグを抜いてください。
- 製品についての汚れ(プラスチック部品の静電気による黒い汚れを含む)は、ぬれた布をかたくしぼってふき取ってください。
- その後、水を湿らせた布に少量の中性洗剤をつけてふき上げ、最後にからぶきしてください。
- シンナー・ベンジンなどの使用は表面の染色・変質の原因となりますので、絶対に使用しないでください。